

川風の道による ヒートアイランド対策を

公明党 中名生 隆 議員



▲荒川の涼風を市内に

議員 ①航空写真では本市のヒートアイランド化がうかがえる。放置すると、環境に優しいまちづくりとはほど遠い環境になる。立地条件を生かし、荒川の川風を市内に導き、真夏の夜の涼風を送り、緑化対策とあわせたヒートアイランド対策の調査・研究が必要である。②国・県の地球温暖化防止優先事業費を活用して研究に取り組むべきだ。

市長 ①国や県を初めとした多様な主体との連携で取り組んでいる「水と緑のネットワーク形成プロジェクト」では、水辺と緑地などの自然をつなぎ、都市の中に荒川などの涼しい風を導くことにより、涼しく快適な街になるよう期待している。②代替エネルギー・省エネルギー施設設置事業、学校に対する省エネ施設設置事業、低公害車普及事業、廃棄物処理システムでのCO2削減事業の4分野がある。今後、

議員 ①「フェルトガーデン」の推進を
国・県、関係団体の情報を得ながら、積極的に活用していきたい。

市長 ①本システムの普及により、緑化推進のほか、地球温暖化防止、ごみ減量、リサイクル等の波及効果も期待され、今後、市内公共施設にも屋上緑化を増やす計画である。②建設業協会等の関係事業者と技術面を含めた連携をとり、商工会やNPOとともに対外的にアピールしていきたい。

安全で安心な生活を 守るための対策は

志政クラブ 石井 民雄 議員



▲市民のみなさんによる防犯パトロール

議員 事件・事故・災害等の発生を予期することは困難である。自分たちの街は自分たちで守る観点から、自助・共助・公助をどう考えているか。

市長 防災訓練では地域の防災リーダーによる実技指導と、災害に強いまちづくりワークショップを実施し、市民の防災意識を高める取り組みを行っている。防犯では、市民主体の自主防災活動と、警察と行政の防犯対

議員 20年度から医療保険
策により、19年度の犯罪件数が11年前の状況まで減少した。今後も地域のリーダー育成と安全ステーションを核として、防犯対策の充実に取り組みたい。

市長 保健部門は、健康福祉の杜用地内に(仮称)保健福祉施設として整備を進め、医療部門については、その進捗状況を見ながら、現在地の建て替えを基本に整備計画を策定していきたい。

持続可能な都市を 築くための取り組みは

平成会 秋元 良夫 議員



▲環境空間を利用した緑のスペース

議員 持続可能な都市を築き、次世代に優れた環境を継承するため、地球環境という大きな課題に対する取り組みを伺う。

市長 市民と協働で、ゴミ減量化・資源化、新エネルギー普及など、環境基本計画に基づき、地域の環境問題への取り組みを率先して行ってきた。地球全体の未来に向けた活動は地域から発信できるものが多く、市民一人一人の環境意識の高まり

議員 自治体間競争の時代と言われ、市の内外に本市のイメージを確立し、

市長 これまでの公会計にストック概念、コスト概念を取り入れ、一部事務組合や公社等を含めた行政資源全般を視野に入れた新地方公会計制度に対応する財務書類の作成と公表に向け進めたい。

総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針または市長就任時に行われる所信表明に対する質問で、2人以上で構成する会派による代表質問のことです。今定例会では、3月4日の本会議において、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをいただきました。なお、施政方針の内容は、4月1日号の「広報戸田市」に掲載されていますので、そちらをご覧ください。



▲ボートコースの水面に映える桜